

# 公共交通を

## もっと身近に もっと便利に

### 地域内交通を考える

路線バスを利用できない、または利用しにくい地域で、高齢者など交通弱者の足として、バスの代わりにジャンボタクシー（ワゴン車）などが地域の中を走るのが地域内交通です。私たちの毎日の暮らしを支える、地域の中の公共交通について考えてみましょう。

### 交通弱者の移動手段を確保する

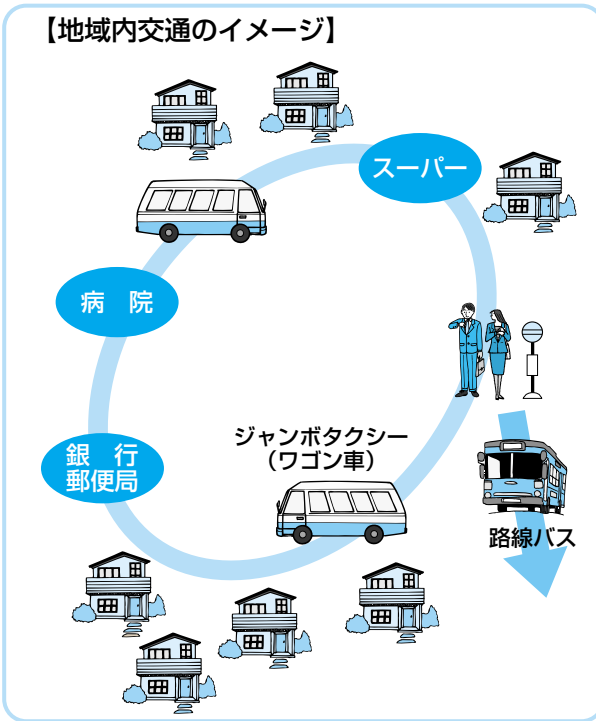
市では、市民の4人に1人が65歳以上となる本格的な高齢社会を目前に、交通弱者が増加していくことが見込まれています。

一方で、路線バスは、利用者の減少により赤字バス路線を廃止するなど、公共交通の不便な地域が拡大されることが予想されます。

このようなことから、地域の中で、交通弱者の移動手段を確保するため、住民が主体となった、地域内交通の取り組みが始まろうとしています。

### 地域内交通とは

路線バスなどの公共交通が不便な地域で、タクシー会社



などがジャンボタクシー（ワゴン車）を運行し、交通弱者の移動手段を確保するのが地域内交通です。地域の事情を考慮し、スーパーや病院・銀行・郵便局など、住民がよく利用する施設を運行ルートに

「清原さきがけ号」の運営に当たっては、地域住民が組

盛り込み、停留所を設けるなど、地域の住民が使いやすい運営形態とすることが可能です。

### 「清原さきがけ号」が発車

市内では、清原地区で、1月15日から地域内交通「清原さきがけ号」の運行が始まります。9人乗りのジャンボタクシーを使って、毎日9便を運行します。運賃は150円で、パスカード（定期券）や回数券も発行し、身近な交通手段として皆さんの足となり、地域の生活を支えます。

### 通勤通学にご利用ください

## 《サイクル・アンド・バスライド》専用駐輪場

1月下旬からご利用いただけます

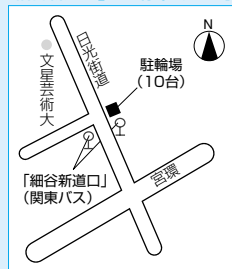
バスを利用しやすくするため、県では、サイクル・アンド・バスライド専用駐輪場を市内2カ所（歩道上）に整備します。

サイクル・アンド・バスライドとは、自宅からバス停留所まで自転車で行き、そこからバスを利用することです。ぜひ、ご利用ください。

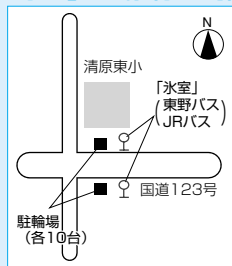
#### 利用上の注意

- ▽駐輪場の利用は無料です。
- ▽バス利用者以外の駐輪はご遠慮ください。
- ▽歩行者の妨げにならないよう駐輪してください。
- ▽駐輪場内での盗難、事故などについて県・市は一切の責任を負いません。

【細谷新道口】バス停(上戸祭町)



【氷室】バス停(氷室町)



織（きよはら地域内公共交通運営協議会）を立ち上げ、運行計画の策定や運行事業者の選定などに取り組んできました。このような、地域内交通への住民の主体的な取り組みは、県内初の試みです。同協議会は、「清原さきがけ号」が単なる交通手段としてだけでなく、住民同士が交流できるような「コミュニティサロン」として、地域に親しまれる公共交通となることを目指しています。

市では、公共交通の不便な地域をなくすため、地域内交通の確保に努めていきます。自分たちの地域の公共交通をもっと便利にするにはどうしたらいいかということについて、市では、地域の皆さんと一緒に考え、皆さんの主体的な取り組みに対して支援を行っていきます。ぜひ、気軽に交通政策課までご相談ください。

### 地域内交通について考えよう